

1.提案区分

「地域経営主体」

2.提案者名

パナソニックホームズ株式会社 プロジェクト推進部
パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社
提案協力：スマートソーラー株式会社、DX通信株式会社

3.提案概要、特徴

【街づくりコンセプト】

“多業種、多世代、多文化が隔てなく交流できる街づくり”

- 「企業・研究者・住民」、「高齢者・子ども・現役世代」
「外国人・日本人」等による、交流・共生社会の実現を目指す
- 住民、自治体、行政、研究・教育、パートナー企業といっしょに、
人と自然、文化の共生を図り、多文化共生・復興拠点を整備
- 「福島12市町村」を含む地域一帯が、復興し、永続的に発展
できる先導的街づくりを目指す

※個別事業の実現とともに、行政及び地域住民の皆様と連携し、
共生型の街づくりを実現するための総合的なサポート

人・自然・文化の共生



街とくらしの具体的なあるべき姿（3層設計思想）

従来型のインフラ発想ではなく、くらし発想から設計・インフラ構築へ



4. 街づくりへの協力（地域課題の解決）

パートナー企業・地元団体との共創によるタウンサービス提供・継続スキームを確立

タウンサービス（ソフト）

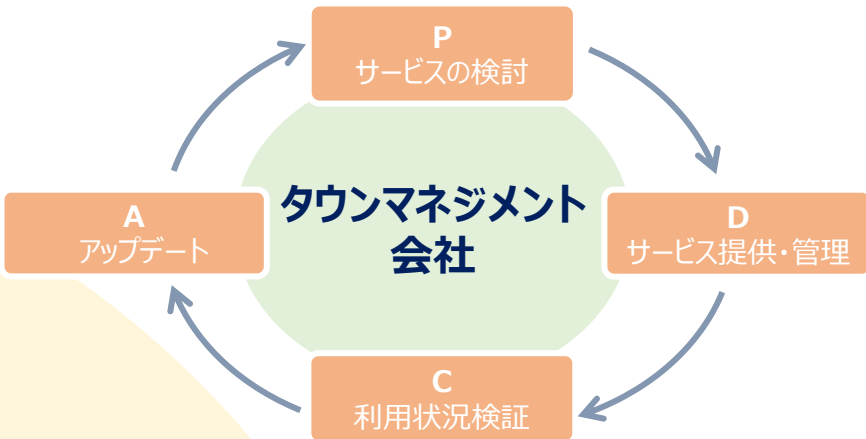
地域課題を解決し暮らしを豊かにするサービスを提供



永続的なサービス提供のため
賛同頂いたパートナー企業を中心にタウンサービスを提供
『地元に貢献したいがノウハウ・機会がない』
『新しいサービスを提供したいが、事業フィールドがない』
といった課題を解決するため
自治体・民間企業・PHsで街づくり協議会を設立し
官民共創でサービス提供について検討

タウンマネジメント（ソフト運営）

街の維持管理以外にタウンサービスをワンストップで提供



【タウンマネジメント会社の最大のミッション】
地域再生推進法人の指定を受け、自ら地域再生計画を
検討・立案し、浪江町へ提言した後に、
自ら実行を進める

社会課題解決

■ 街並み・景観形成への協力

- 一定のデザインコードを定め、統一感のとれた街並み景観を創出
- 長年培った街づくり、景観形成ノウハウを提供するとともに、エリア全体の景観づくりに協力

持続可能な街づくり

■ タウンマネジメント

- 「街＝プラットフォーム」と考え、コミュニティの育成や行政機能、自治機能をサポートする地元企業・団体との連携、ソフト運営をサポート

- 街づくり協議会組織構成イメージ
- 地域住民や地域の事業者、関係団体との連携



- ・街づくり協議会にて、街とくらしの具体的なあるべき姿、課題を協議の上
土地利用計画を決定
- 例) ここで暮らしたいと思える、魅力あふれる環境を創造、曲線とクルドサック道路
を組み合わせ、有機的景観を創出
- 例) 戸建住宅 海外研究者誘致の実証は、福島12市町村主体で実証整備

●浪江駅西地区公民連携街づくり構想イメージ案



7-1.コミュニティ活動・地域活性化支援

- **コミュニティ施設** ※街づくり協議会にて施設整備方針決定
- ・ **コミュニティ施設**のほか、スポーツジム、茶道・華道等のカルチャー施設、海外からの訪問者への**短期滞在者用宿泊施設**等を整備



●当社福島県伊達市「Up DATE City」
CCAC施設建設事例：設計協力 プラスニューオフィス

■地域の価値向上、魅力向上

- ・ セントラルパーク、カレッジ・キャンパスでは最先端の科学との出会いを体験
- ・ 言語を含む**多種多様な文化**、知識、**くらし文化**に触れることで、子供たちは、様々な刺激を享受
- ・ **世界に向けた人材を育成**

■地域資源の活用や、地域の歴史文化の承継

- ・ 計画する公園（セントラルパーク）では、多目的イベント広場を設け、季節の祭事等の**イベント**を企画、**地域の歴史・文化の継承**を図る

■広域的波及効果や浪江町外との広域連携

- ・ 最前線で働く研究者による**科学技術の披露、科学実験**を通して、**子供たちの科学に対する興味を刺激**、**未来を担う後継者の育成への協力**を要請
- ・ セミナー・イベント企画は、街づくり協議会を母体としたタウンマネジメント会社が主催し、タウンサービスの中で、**福島12市町村と連携**



7-2.提案の実現可能性、持続可能性

■役割分担および協働の街づくり

- ・ 民間事業者と、行政サイドが、**得意分野を分担**
PFI等による協働の事業推進によって、**事業の実現性を向上**
- ・ **基盤整備**：街づくり協議会と連携し、行政サイドで整備
- ・ **施設整備**：PFI事業等により、民間整備の上、行政、F-REI等の機関に**維持管理** よる一括借り上げ

7-3.駅周辺整備事業と駅西側地区の相乗効果

■浪江町×タウンマネジメント会社による相乗効果

- ・ **地域経済の活性化**：雇用の創出や観光客の増加
- ・ **持続可能なエネルギー利用**：環境負荷の低減と持続可能な街づくり
- ・ **コミュニティの強化**：地域住民や企業、研究機関が連携し、共創の場を提供
- ・ **住環境の向上**：駅周辺のインフラ整備や公共施設の充実、利便性向上

8.施設整備（案） ※街づくり協議会にて整備方針決定

- ・曲線とクルドサック道路を組み合わせ、有機的景観を生み出し、ここで暮らしたいと思える、魅力あふれる環境を創造

■セントラルパーク

- ・関連施設中央に位置、各施設から解放感を感じられる環境整備
- ・コンサートのできる屋外イベントスペース等、あらゆる人々が分け隔てなく交流できる、インクルーシブな交流の場として整備
- ・防災避難施設としても活用



■カレッジ・キャンパス

- ・一般学生を対象としたキャンパス。閉鎖的傾向のある研究施設を地域と連携
- ・地域にも開放、先端の取り組みに触れる機会を創出
- ・豊かな緑と解放感あふれるオープンスペースにより自然との共生を実現



●OISTキャンパス事例（HPより）

■生活利便施設、健康促進施設（パークフィットネスゾーン）

（フィットネス・ジム・スパ・林間グランピング・テニスコート、宿泊施設等）

- ・健康増進を図るスポーツジム等誘致
- ・施設内エクササイズとともに、屋外ヨガやウォーキング、ランニング等様々なアウトドアエクササイズスペースを確保
- ・子供の運動遊びプログラム等、多世代の健康づくりプログラムを展開
- ・林間フィットネス・スパ・グランピング、テニスコート、宿泊施設等整備
- ・コミュニティ育成と健康増進を図る交流の場を創出（配信トレーニング含む）
- ・テレワーク用コワーキングスペース、シェアオフィス併設



●当社計画事例



■戸建住宅（12市町村による移住定住モデル、実証住宅）

- ・上級研究者等を想定、ゆとりの空間、ランドスケープ、自然豊かな住環境を整備
- ・12市町村主体で各モデルルームを実証整備、市町村の情報発信を図るとともに、各市町村の移住定住の拠点化を図る



●当社街づくり提案・クルドサック戸建住宅事例



●当社定期借地権付き戸建て住宅・共有コモン事例

■共同住宅（PFI）

- ・ワンルーム、シェアルーム等、実践経験に基づき、海外からの研究者・学生もストレスなく住まえる住戸を提供。



●沖縄科学技術大学院大学（OIST）事例（HPより）

9.活用する技術やソリューションと実証・実装（例）

■自動運転車いす

（パナソニック プロダクションエンジニアリング株式会社）

- ・新たな移動体験、移動価値を提供

■小型宅配ロボット

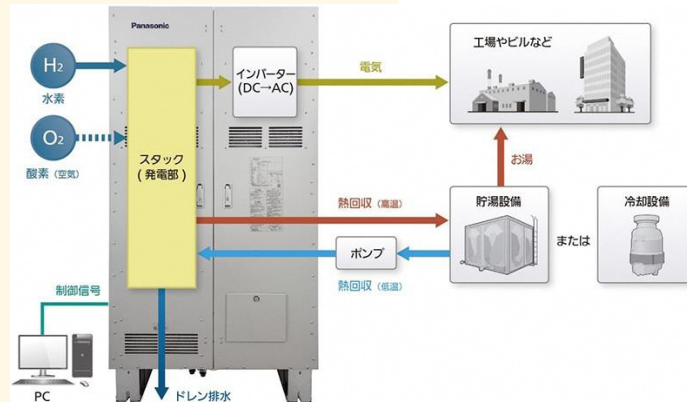
- ・社会課題、人手不足、物流の2024年問題、食料品アクセス問題等、社会課題を解決するために自動配送ロボットを活用したサービス実証を推進



■水素型蓄電池を先導実証

（パナソニック エレクトリックワークス社）

- ・高純度の水素と空気中の酸素との化学反応で発電する純水素型燃料電池
- ・再生可能エネルギーの導入拡大に向けて、脱炭素社会の実現に貢献



10-1.基盤整備～スマートインフラの構築1（案）

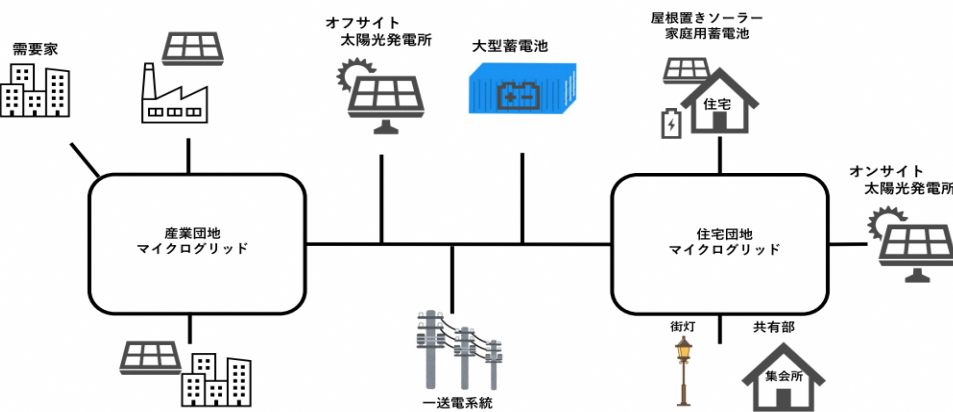


エネルギーのスマートインフラ構築

新たな暮らしを支えるサービスと空間価値を創造するインフラネットワークを提案

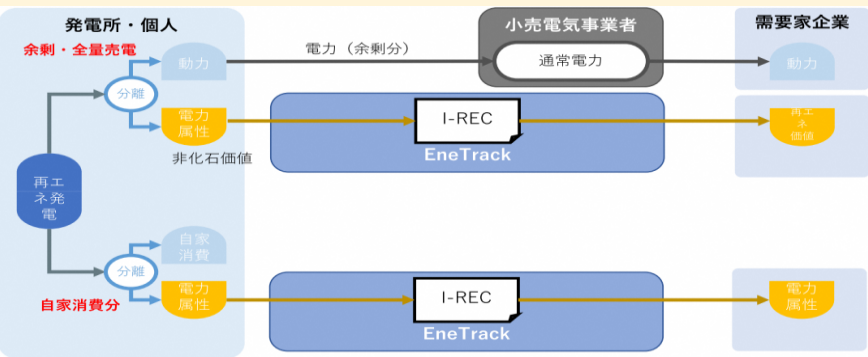
■町が一体となったマイクログリッドの構築

大型蓄電池を設置し、需給バランスの最適化を図ります



属性地域電力需給管理体制の構築

他の施設等への余剰売電（トラッキング）によって町全体の脱炭素化実現



官民連携による「再エネ自給率100%のゼロエネルギータウン」の実現

- ・**タウンエネルギー網** マイクログリッドの構築
グリッド内での電力融通によって、再エネを無駄なく域内で使えます
- ・**オンサイトPPAサービスの商品化**
お客様は、自己資金0円で発電設備を導入、電気料金単価が固定化されます
電気代にメンテナンス費用が含まれているためメンテナンス費用不要
- ・**地域電力需給管理体制の構築**
他の施設等への余剰売電（トラッキング）によって町全体の脱炭素化を図ります

【スマートソーラー株式会社 参考事例】

※環境省PHより

福島県広野町：広野町地域脱炭素重点対策加速化事業計画

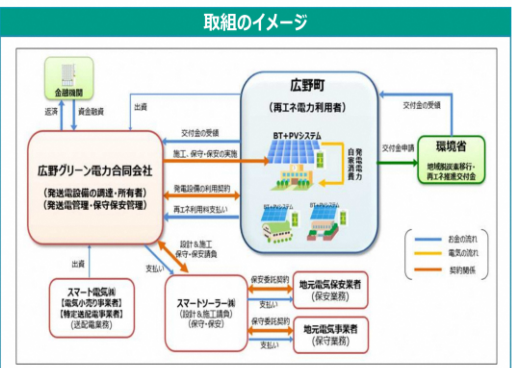


- 事業計画の特徴
- ・東日本大震災を踏まえ、高台に集積する公共施設や町所有の遊休地、駐車場上部空間などにおいて、**太陽光発電設備と自営線マイクログリッドを構築し、施設間の電力融通による再エネ自給率の向上（政府実行計画の目標である60%を上回る80パーセントまで向上）と災害時のレジリエンス強化**を図る。
 - ・**広野火力発電所の一部廃止も踏まえ、太陽光発電設備・蓄電池の導入については、地域エネルギー会社等（広野グリーン電力合同会社）と連携して実施**することにより、エネルギーの地産地消と、地域エネルギー会社を中心とした**地元企業の育成**を図る。

事業計画の概要（民間）		再エネ：90kW
取組（個人）	規模	
太陽光発電設備の導入	・15件 ・90kW	
蓄電池の導入	・10件	
充放電設備の導入	・10件	

事業計画の概要（公共）		再エネ：1178.7kW
取組	規模	
庁舎等への太陽光発電設備の導入（PPA等）	・13件 ・1178.7kW	
蓄電池の導入（PPA等）	・8件 ・2170.5kWh	
高効率照明機器の導入	・1カ所	
高効率空調設備の導入	・1カ所	
自営線の導入（PPA等）	・約2km	
学校施設及び複合化施設の『ZEB』化	・1カ所	

事業計画の効果・費用				
再エネ導入	CO2削減	事業費	交付金額	計画期間
1,353kW	16,201 t-CO2	39.7億円	8.8億円	令和6年度 ～ 令和10年度



10- 2. 基盤整備～スマートインフラの構築2（案）



エネルギーのスマートインフラ構築

新たな暮らしを支えるサービスと空間価値を創造する
インフラネットワークを提案

■タウン情報ネットワークの構築

地域の安心と安全、広域Wi-Fiを活用したテレワークやネット
決済など最新のDX化、観光客の訪問場所や動線の情報を集積

BCP 対策も兼ね備えた高付加価値の次世代タウンへ

住民への利活用

ブランディング＝価値を高め、他と差別化



- ・タウン情報ネットワーク 広域Wi-Fi通信網
ワーケーション、移住促進エリア、観光エリア、イベント時での広域Wi-Fi整備
- ・見守りカメラ
カメラ機能・解析による児童見守り、高齢者徘徊見守り、人流調査、水害や土砂災害の把握や検知、DXソリューション併用での省力化
- ・BCP対策
災害時のBCP対策として通信の多重化、避難所でのWi-Fi通信拡充、避難所エリアでの第二の通信手段

強靱な通信インフラで災害に強い街へ

災害に強い「電力」「通信」「設備」を



- ・スマートインフラの構築による、安心・安全な街づくりの基盤を構築（くらし発想の都市構造）
- ・タウンマネジメント運営の為の、安定した収益源（持続可能なマネジメント体制の構築）

地方創生プラットフォーム事業のフラッグシップモデル

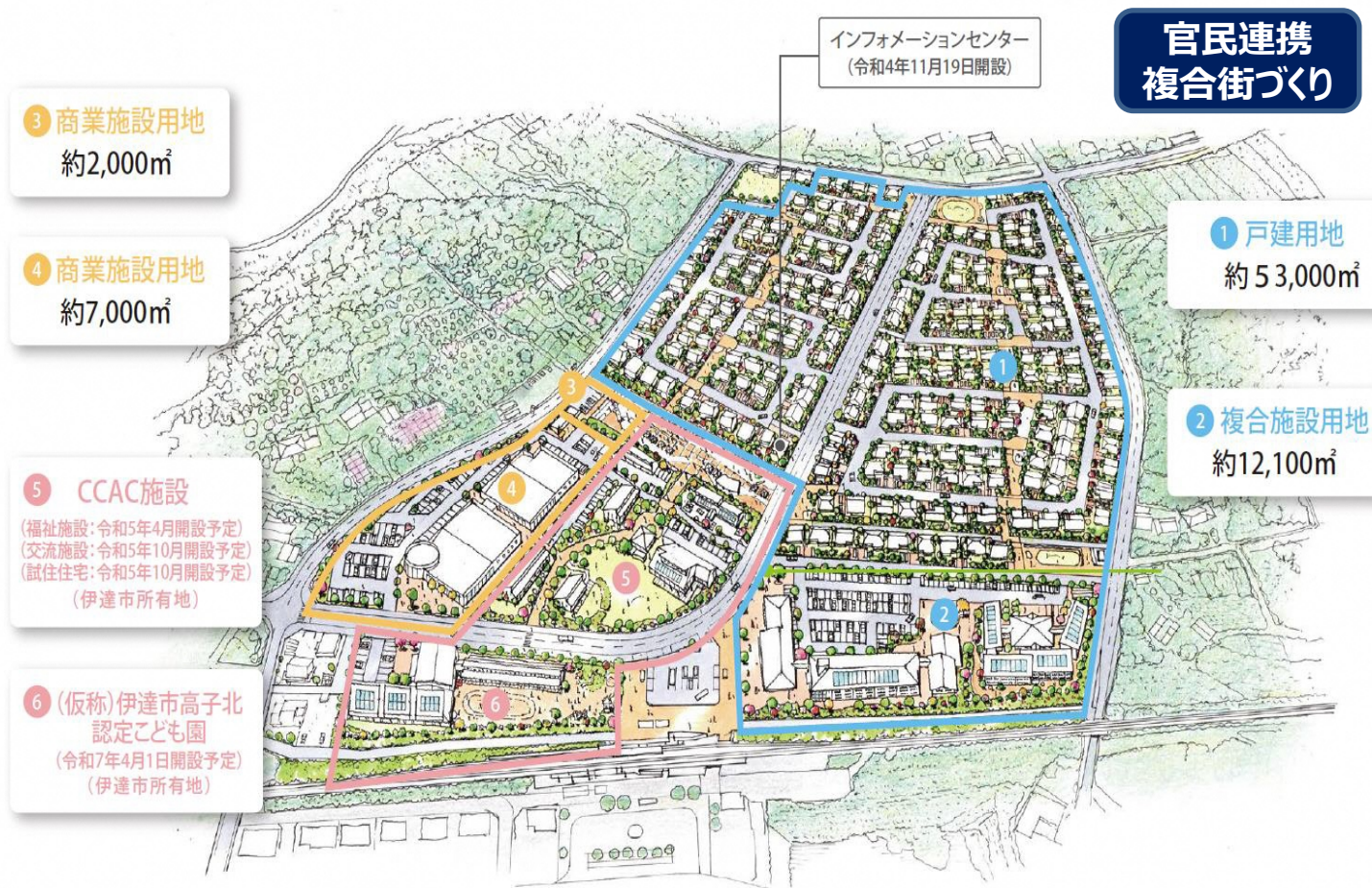
事業内容

- **住所**：福島県伊達市保原町高子岡
阿武隈急行線高子駅北側
- **規模**：14.1ha
※土地区画整理事業
- **区画**：全214区画
- **まちびらき日**：2023年10月
- **タウンマネジメント会社**
株式会社プレイスメイキングふくしま伊達
※伊達市指定の地域再生推進法人
- **協議会**
UDC協議会（全56団体）
- **タウンサービス**
33サービス実装

【PHsの役割】

- ・戸建用地整備、建築会社様への販売
- ・街づくり協議会設立
- ・タウンサービス提供企業募集
- ・タウンマネジメント会社設立の支援
- ・タウンマネジメント会社運営の支援
- ・公共施設整備の支援

自然豊かな環境の中にある Up DATE City ふくしま。住宅地のそばには暮らしを便利で豊かにする施設が立ち並びます。



【参考資料】タウンサービスの一部紹介

社会課題解決と暮らしを豊かにするサービスを提供

交流施設で提供するサービス



オンラインサービス

02_ヘルスチェック (icoi)

限定無
 有料

03_健康の見える化 (PMFD)

住民限定で実証検証
 無料

18_買物支援・生活支援 (PMFD)

限定無
 商品代金 + 配送料

ヘルスケアステーション (PMFD)

①健康状態の測定
 利用対象]限定無 [利用料金]無料
 ②健康相談(ネットワーク調剤他)
 利用対象]限定無 [利用料金]無料
 ③ヘルスチェック(いこらほ他)
 利用対象]限定無 [利用料金]有料
 ④オンライン服薬指導 ~ お薬ロッカーでの受取 (ネットワーク調剤他)
 利用対象]限定無 [利用料金]配送料は無料
 ⑤健康イベント (PMFD)
 利用対象]限定無 [利用料金]開催内容による

戸建て街区で提供するサービス

⑤路線バスの開通

[利用対象]限定無
 [利用料金]未定
 ※開通時期は未定です

⑥ほばらまちなかタクシー

[利用対象]限定無
 [利用料金]片道300円/人

⑦太陽光発電初期費用0円サービス

[利用対象]住民限定
 [利用料金]ー

⑧エネルギーの見える化

[利用対象]住民限定
 [利用料金]ー

⑨省エネ住宅

[利用対象]住民限定
 [利用料金]ー

⑪宅地の地盤品質保証

[利用対象]住民限定
 [利用料金]ー

【参考資料】交流施設『U-プレイス伊達』のオープン

官民連携施設：全世代・生涯活躍の場として『U-プレイス伊達』

タウンマネジメント会社の拠点として活用しているほか、

多世代交流プログラム・交流レストラン・お試し居住・子育て支援の場として活用中

交流施設「U-プレイス伊達」



多世代交流・地域振興事業
世代間のコミュニケーションの促進



関係人口・移住定住促進事業
移住相談センター、お試し居住
農業体験・田舎体験



子育て世帯向け支援



お試し居住施設「Nextプレイス」



コンテナハウス

Up DATE City ふくしまの事例

イニシャル

+

ランニング

交付金を活用した事業スキーム

(デジタル田園都市国家構想交付金活用)

施設整備

国補助対象経費

①施設整備事業

- ・建築物本体工事
- ・設備工事

②効果促進事業

- ・外構整備工事
- ・備品、PC等

③市単独補助額

- ・設計費等

国交付金 (1/2)

市負担額 (1/2)

地域再生推進法人化事業スキーム

(市町村・管理組合等からの業務受託等)

運営

①エリアマネジメント事業
※行政連携

②タウンマネジメント事業

③タウンサービス事業

④アセット事業

①市町村より業務受託

- ・賑わい創出事業
イベント、ワークショップ企画・運営・開催・農福連携事業
- ・地域おこし支援員設置運営等業務
地域再生及び地域活性化を図ることを目的とする
- ・移住定住支援事業
- ・シティプロモーション業務
- ・空き家相談等による移住定住促進等業務

②管理組合より業務受託

- ・管理組合運営サポート業務、街の清掃・維持管理業務

③各サービス会社から業務受託

- ・EVカーシェア設置
- ・リサイクルステーション管理業務
- ・利用者からのサービス料 (シェアサイクル・宅配ボックス)

④テナント賃料収入

- ・レストラン
- ・健康相談室
- ・その他有料貸出
- ・整骨院
- ・お試し居住施設

事業用地 (市町村所有) ⇒ タウンマネジメント会社 (使用貸借契約)

上記スキームによりタウンマネジメント会社の安定運営を実現

協議会

事務局 Panasonic Homes

総会

幹事会

【構成】幹事会員
【議決権】幹事会員
【開催】1回/年

【構成】幹事会員、一般会員、賛助会員、オブザーバー、アドバイザー
【議決権】幹事会員、一般会員
【開催】1回/年 【進行】事務局

【構成】パナソニックホームズ
【取組】協議会、総会、幹事会、部会の運営

部会

【構成】各部会内容に応じ、幹事会員、一般会員、賛助会員、オブザーバー、アドバイザー
【開催】12回/年 【進行】プロジェクトサブマネージャー

タウンマネジメント部会

コンセプト・プロモーションWG

タウンマネジメントWG

コンシェルジュSWG

コミュニティSWG

タウンサービス部会

ウェルネスWG

モビリティWG

エネルギーWG

セーフティーWG

エコロジーWG

コンストラクション部会

施設間連携検討会

戸建WG

CCRCWG

農業SWG

福祉SWG

商業WG

複合施設WG

【幹事会員】

- ①UDC内の開発事業者
- ②UDC内でタウンマネジメントを行う者

【一般会員】

UDC 内で事業・サービスを行う者

【賛助会員】

他会員以外、本会の活動に参加する企業・団体・個人

【オブザーバー】

オブザーバー：自治体、医療機関、教育機関などの団体で専門的な助言をおこなう者

【アドバイザー】

UDCと関わりがあり、UDC全体の助言をおこなう者

【タウンマネジメント部会】

持続可能な街づくりの方向性を定め、推進する

【タウンサービス部会】

地域が抱える様々な課題を解決すると共に、生活を支えるサービスインフラをアップデートし続ける事で、想像を超えた暮らしを実現させる

【コンストラクション部会】

各事業企画内容の共有、各施設連携の検討

【事務局】

定例会議の開催、各部会活動取りまとめ

【参考資料】タウンサービス（ソフト）の実例

提供するサービスは、7つのテーマによって分類されたサービスメニューから選定し、協議会活動によりその地域にあったサービス内容の提供を行います。

各サービスは検証期間を設け、受容性及び事業性の検証を行い、継続可否を見極めます。また、この検証期間に各サービスの展開検討も行い、更に受容性のあるサービスを目指していきます。



ウェルネス

「ヘルスチェック」

病リスクを早期に認知

- ゲノム解析、健診データ解析、フレイル診断
- AI活用による疾病予測

「未病対策プログラム」

行動変容をサポート

- 運動習慣、食事習慣の改善プログラム
- 健康セミナー・イベントの開催

「健康状態の見える化」

ヘルスケアという

インフラがある街

- リアルタイムに健康を見守り、異変を素早くキャッチ
- データは家族にも共有

「オンライン医療・服薬指導」

診療はどこでも薬はポストへ

- 自宅や施設で医療を提供
- 健康相談所でいつでも相談
- 自宅で服薬指導を受け、薬は宅配ボックスや自宅に受け取る

「リビングラボの創設」

生活者視点のオープンイノベーション

- 処方箋をデジタル化
- 自宅で服薬指導を受け、薬は宅配ボックスや自宅に受け取る

「PHRの活用」

健康状態を一元管理

- 地域包括ケアとの連携
 - 医療機関、薬局との連携
- ※PHR…個人の健康・医療・介護に関する情報



セーフティ

「IoT減災システム」

災害の見える化

- 災害時の早期行動（意識変化）
- 二次災害の防止
- リアルタイムでピンポイントな情報発信

「太陽光発電・蓄電池」

災害時も電気が使えて安心

- 災害時のエネルギーレジリエンスの強化

「地盤保証システム」

安心して暮らせる家づくり

- 第三者による調査と保証で、地盤リスクの不安を解消

「見守りサービス」

高齢者の社会的孤立を解決

- IoTを活用した遠隔見守り
- 地域コミュニティの安心安全な暮らしの維持

「地域イベントの開催」

地域みんなが顔見知り

- 地域間交流
- 多世代交流による共助文化の創出

「ローリングストックの採用」

いざという時も安心

- 街全体でローリングストックの取組み
- ※ローリングストックとは、日常品を常に少し多めの状態を維持

「災害情報のポータル連携」

街独自のアラート発信

- 災害情報をポータルを通じて住民のスマホやテレビへ発信
- IoT減災システムと連携し、災害リスクを事前に予測



モビリティ

「カーシェア」

所有からシェアへ

- スポーティな自動車利用に応える
- シェアする事で家計負担の軽減
- 電気自動車(EV)で環境にも優しく

「サイクルシェア」

自転車での移動で健康に

- 週末は家族みんなでサイクリング
- IoTを活用したスマートキー
- 徒歩以上自動車未満の目的地へ
- 誰もが利用出来る仕組み作り

「路線バスの誘致」

移動は公共交通機関を活用

- 伊達方面やシャトルデマンド両用で効率的なモビリティサービスを運営
- 高子駅から二次交通の確保

「新デマンド交通」

行きたい所に行きたい時に

- 貨客混載やシャトルデマンド両用で効率的なモビリティサービスを運営
- 交通弱者の外出行機会を創出

「交通機関のキャッシュレス化」

電車もバスもスマートに

- 地域通貨と連動で利便性の向上
- 非接触で感染対策

「自動配送システム」

重い荷物も自宅で受け取り

- 無人店舗から無人配送
- 買い物支援で高齢者にも優しい
- 配送の人手不足の解消



エネルギー

「屋根貸し太陽光発電」

エコも安心もお手軽に

- 再生可能エネルギーの活用
- レジリエンスの強化
- 第三者所有（TPO）で初期導入コストをゼロ

「エネルギーの見える化」

HEMSで快適

- 環境にも家計にも優しい暮らしを実現

「省エネ住宅」

省エネで健康・快適な住まい

- 夏は涼しく冬は暖かい
- ヒートショックの防止
- 高性能住宅で、家計にも優しい暮らし

「VPP（仮想発電所）」

エネルギーの地産地消

- エネルギーの自家消費率の向上
- 分散型エネルギーのグリッド化

「施設間エネルギー融通」

街のBCP対策

- 電力の安定供給
- 余剰電力の有効活用

「水素エネルギーの活用」

次世代型エネルギーの活用

- 水素バスの運行
- 水素発電でレジリエンスの強化
- 環境に優しいグリーンエネルギーの活用

「ガスエネルギーの活用」

エネルギー調達の多様化



コミュニティ

「コミュニティサイト」

共助を支える仕組み作り

- 回収板機能・情報発信
- 各種サービスとの連携

「子育て支援」

共助による子育て支援

- 子育てと仕事の両立
- 地域で子育て世帯をバックアップ

「イベント開催」

人と人 人と企業 人と街の出会い

- 各町の特産品出展
- 農業体験

「カルチャー教室」

生涯学び続けられる場

- 新たな価値観との出会い
- 健康に関する取組

「コミュニティカーシェアリング」

支えあう地域作り

- 生涯やりがいのある場創出
- 外出機会の創出

「地域通貨の導入」

キャッシュレスでより便利に

- 交通機関との連携
- 地元商店街の活性化



コンシェルジュ

「お買い物支援サービス」

買い物サポート

- 買い物代行
- 見守り代行

「生活支援サービス」

ワンストップサービス窓口

- 各種情報発信
- 各サービス依頼窓口

「遠隔コンシェルジュサービス」

タブレットを通じたサポート

- タブレット操作代行
- デジタルデバイドの排除

「移住コンシェルジュ」

移住相談窓口

- 移住後のサポート
- 移住イベントの企画・推進

「地域包括支援」

医療機関、介護施設と連携

- 市地域包括支援事業をサポート

「都市OS連携」

スマートシティの実現

- データを活用した市民サービス向上
- 市民、観光客の総合窓口



エコロジー

「リサイクルステーション」

出来ることから始めよう

- 資源ごみのリサイクル
- 資源の集団回収活動
- ごみのポイント化

「環境教育」

環境意識の向上

- 公演会、講習会の開催
- 自主的、積極的な環境保全活動への取組み

「街の清掃・維持管理」

街開き時よりも美しく

- 公園、ごみ集積所の集団清掃活動
- 環境保全活動による地域・社会貢献

「ごみの削減」

エコロジーでエコノミー

- 再エネを活用した生ごみの堆肥化
- ネット回収板によるペーパーレス化

「食品ロスの低減」

もったいないが合言葉

- 廃棄食材の活用
- 規格外農産物の活用
- 多世代交流による食育

「地域循環共生圏の創造」

SDGsを地域で実践

- 地域の活力を最大限に活用
- 再エネや循環資源の活用

「エコツーリズムの推進」

私が、地域が、みんなが変わる

- 自然環境や歴史文化を体験し学ぶ
- 地元の文化・観光資源の再認識

DATE City協議会 参画企業

幹事会員

代表幹事

Panasonic Homes
パナソニックホームズ



伊達市

アドバイザー



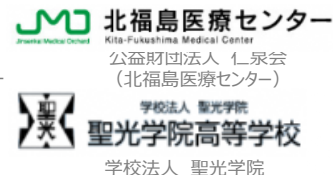
イオンモール



プライム ライフ テクノロジーズ 株式会社

オブザーバー


伊達市保原地域包括支援センター
伊達市保原地域包括支援センター

福島学院大学 大学部・福祉学部・短期大学部
FUKUSHIMA COLLEGE
福島学院大学

北福島医療センター
Kita-Fukushima Medical Center

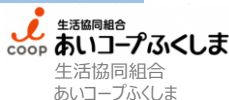
公益財団法人 仁泉会
(北福島医療センター)

学校法人 聖光学院
聖光学院高等学校
学校法人 聖光学院

一般社団法人
伊達医師会

一般会員

賛助会員


生活協同組合
あいコープふくしま
生活協同組合
あいコープふくしま

第一広告社
株式会社第一広告社


株式会社icoi


お買い得サービスのコンプラ株式会社
COMPRAS
コンプラ株式会社


株式会社AsMama

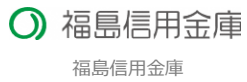


シダックス新大東ヒューマンサービス株式会社


西松建設
西松建設株式会社

日本興業株式会社
日本興業株式会社

福島民報
福島民報社

FUKUSHIMA United Football Club
株式会社AC福島ユナイテッド

福島信用金庫
福島信用金庫


株式会社イノカ



グリーンラボ株式会社



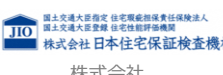
コクヨ株式会社



株式会社プラスニューオフィス


福島民友新聞社
福島民友新聞社


株式会社DCSふくしま


国土交通大臣指定 住宅性能評価機関
国土交通大臣登録 住宅性能評価機関
株式会社日本住宅保証検査機構

株式会社
日本住宅保証検査機構
BorderLess Architects
株式会社ボーダレス総合計画事務所

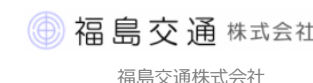
株式会社ボーダレス総合計画事務所



株式会社DTS


福島銀行
福島銀行

住宅研究所
株式会社 LIXIL住宅研究所

すべてを地域のために
東邦銀行
株式会社東邦銀行

福島交通 株式会社
福島交通株式会社


株式会社REXEV

個人会員
佐藤 忠夫

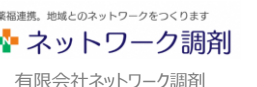
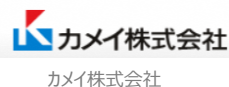
NTT東日本
東日本電信電話株式会社
社 福島支店

良県立医科大学
MBT研究所

株式会社
プレイスメイキング研究所
株式会社 プレイスメイキング研究所

アポロガス株式会社
アポロガス株式会
社

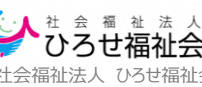
きらり健康生活協同組合
きらり生活協同組合

タニタヘルスリンク
株式会社
タニタヘルスリンク

有福祉。地域とのネットワークをつくります
ネットワーク調剤
有限会社ネットワーク調剤

カメイ株式会社
カメイ株式会社

東北電力
東北電力株式会社

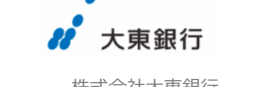
Hubbit
より良い暮らしを、で実現する
ハビット株式会社

eneyou
若松ガス株式会社
若松ガス株式会社

RENAISSANCE
株式会社 ルネサ
ス

社会福祉法人
ひろせ福祉会
社会福祉法人 ひろせ福祉会

阿武隈急行株式会社
阿武隈急行株式会
社


積水樹脂株式会社


JAふくしま未来
ふくしま未来農業協同組
合

大東銀行
株式会社大東銀行

2024年4月 広野町地方創生街づくり推進協議会準備会発足 地方創生型街づくりスタート

【目的】：「町の魅力や生活利便性を高め、付加価値を創出し移住定住を推進すること」を目指し、
広野町の『地方創生』を実現するための推進主体として活動する。

【活動内容】

1. 住民のお困りごとや地域課題解決に向け、タウンサービスの検討・提供を行う。
2. 官民連携による、町の魅力や生活利便性を高める、タウンサービスの検討・提供を行う。
3. 既存サービスを地域・企業間連携することにより、新たな付加価値創出、生活利便性を高め町の魅力向上に資する協議活動、新たなサービス提供を行う。
4. 町のプロモーション活動、協議会活動内容の情報発信による町のPR活動
5. 2025年度、タウンサービス提供の実現に向けた協議検討を行う。

代表幹事



事務局

Panasonic Homes

パナソニックホームズ(株)

一般会員

団体
広野町で事業・
サービスの検討を行
う者



IQVIAソリューションズ ジャパン
合同会社



株式会社ウフル



佐川急便株式会社
相馬営業所

合同会社価値づくり共働社

合同会社価値づくり共働社



株式会社このの



株式会社JERA



清水建設(株)
東北支店

常磐共同ガス株式会社

常磐共同ガス株式会社



スマートソーラー株式会社



DX通信株式会社

南双サービス株式会社

南双サービス株式会社



株式会社ネクセライズ



ひろのプログレス合同会社

ブルーオーシャン株式会社

ブルーオーシャン株式会社



株式会社ルネサンス

Circulation
ひろのパソコン教室

サーキュレーションひろのパソコン教室

株式会社いのちとぶんか社

株式会社いのちとぶんか社



トラスト企画株式会社